

**製品名:  $\beta$ III チューブリンウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01723**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	TUBB3
別名	TUBB3; TUBB4; Tubulin beta-3 chain; Tubulin beta-4 chain; Tubulin beta-III
遺伝子 ID	10381
SwissProt ID	Q13509
免疫原	ヒト $\beta$ III チューブリンの合成ペプチド

**背景**

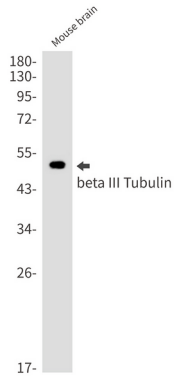
TUBB3 チューブリンは微小管の主成分です。2 モルの GTP を結合し、1 つは  $\beta$  鎖の交換可能部位、もう 1 つは  $\alpha$  鎖の非交換性部位に

結合します。TUBB3 は、軸索の適切な誘導と維持に重要な役割を果たします。

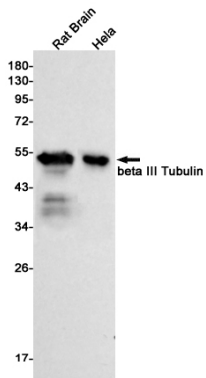
## 研究分野

シグナル伝達

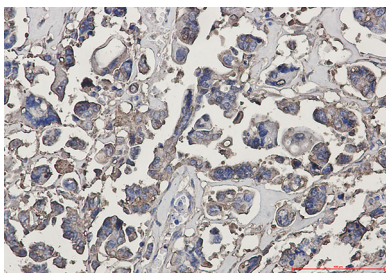
## 画像データ



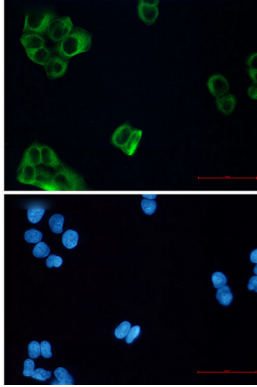
ベータ III チューブリン抗体を使用したマウス脳溶解物中のベータ III チューブリンのウエスタンブロット分析。



ベータ III チューブリン抗体を使用したラット脳 HeLa 溶解物中のベータ III チューブリンのウエスタンブロット分析。



$\beta$ III チューブリン抗体を用いたパラフィン包埋ヒト胆管癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高温高圧クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



β III チューブリン抗体と DAPI (青) を使用した HeLa の β III チューブリン (緑) の免疫細胞化学分析。